

甲子園での熱戦が繰り広げられている高校野球では、9回制から7回制への議論がされています。理由は深刻な猛暑や熱中症対策、選手健康維持減少など。選手の健康を守るのも人権のひとつですが、プレーする選手の気持ちを考えるのも人権です。ドーム球場での開催、開催時期の変更など、まだまだ議論の余地はたくさんありますが、人権意識をしっかりとって決めていただきたいと思います。



学校における探究活動の大切さ

いま、日本の学校教育のあり方が大きく変わろうとしています。生成 AI が急速に発展し普及していく時代に、知識を覚えるだけの学習では不十分です。生徒が自分で問いを立て、調査・考察し、他者と対話しながら答え（課題の解決策など）を創っていく“探究学習”に一層力を入れていく必要があります。

山梨県教育委員会も、最新の第4次教育振興基本計画（※1）の中で、「探究的な学び」を小・中・高校を通じて一貫して進める方針を打ち出しています。更に、学校教育そのものを教師主体から子供主体へ転換し、子供一人ひとりの個性や関心・意欲を重視した教育を進める方針も掲げています。

小中学校では、学習指導要領に基づく「総合的な学習の時間」を中心に、教科横断型・課題解決型の学習を進めるのが基本です。そのうえで山梨県では、ICT環境やPBL（Project Based Learning＝課題解決型学習）などを組み合わせて実践しています。県立高校では、地域課題、環境、福祉、産業、観光、科学、国際問題などを、生徒自身がテーマとして設定する探究活動が広がっています。今年7月20日には、県教委主催で「やまなし探究シンポジウム」がアイメッセ山梨で開催されました。山梨県内すべての公立高校の生徒が一堂に会し、探究的な学びの成果やプロセスを発表・交流しました。（※2）

また、令和4年度から「Y-N e x t」という“10代若者向け起業チャレンジプログラム”を、山梨県の主催で毎年開催しています。小・中・高生が自分自身で見つけた課題と解決方法を、先輩起業家や仲間とともにビジネスプランとしてアウトプットすることで、起業家精神を養うイベントです。

今年度は、9月6日のキックオフ（開始イベント）、10月18日の起業プラン作成、11月23日のセミファイナル（予選）から来年1月23日のファイナル（本選）まで、計4回のイベントがあります。昨年度の「Y-N e x t」では、山梨大学附属中学校の中澤千真さんが提案した「クマ被害の一因となる山中のエサ不足を、オーナー制度を利用した植樹によって改善する事業構想」が最優秀賞を受賞しました。

今年度の応募締め切りは、9月3日（木）15時までとのことです。発表・選考会などの参観もできます。ご関心のある方は、山梨県のWebサイト（※3）をご覧ください。



（※1）山梨県教育委員会「山梨県教育振興基本計画（第4次）」
<https://www.pref.yamanashi.jp/kyouiku-kikaku/keikaku/2403kihonkeikaku.html>



（※2）山梨県教育委員会「やまなし探究シンポジウム」
https://www.pref.yamanashi.jp/koukoukyo/tan-kyu_symposium.html



（※3）山梨県「10代若者向け起業チャレンジプログラム『Y-NEXT』の参加者募集」
<https://www.pref.yamanashi.jp/kyouiku-kikaku/photonews/r8/ynext2026.html>

今後の予定

- 人権啓発パネル展 9月3日（木）～8月16日（水）甲府市東公民館、甲府市西公民館にて、人権啓発パネル展を開催します。
- 人権啓発映画鑑賞会 8月21日（金）リッチダイヤモンド総合市民会館にて、映画鑑賞及びディスカッションを行います。
- 人権移動教室 9月2日（水）甲府市立相川小学校、9月18日（金）甲斐市玉穂小学校にて、人権移動教室を開催します。

活動報告

- 人権啓発講演会 8月5日（水）甲府市上下水道局、甲府市環境部において、人権啓発講演会を開催しました。
- 人権啓発パネル展 8月10日（月）～8月23日（日）甲府市北東公民館、リッチダイヤモンド総合市民会館において、人権啓発パネル展を開催しました。
- 人権啓発映画鑑賞会 8月21日（金）リッチダイヤモンド総合市民会館において、映画鑑賞及びディスカッションを開催しました。

人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチャ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

会長：横山隆史
理事長：横山美香

< 協賛 >
山梨県
甲府市
甲斐市

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立池田小学校六年生男子

人権教室を通して

ぼくは今日の人権教室で、学べたこと、したことがいっぱいあります。

人権と言うことは、自分の命、今幸せなことにいうことです。多くの人々が命を失なっていることが分かり今とはちがって昔戦争の時代ではいろいろな大変なことがあったといことがわかりました。

いろいろなことがありいろいろな人に助けられていえることにいまは、感謝しています。

一つの水や食べ物があるが今生きていられるし、家族やしんせつな人がいなかったらぼくは、今産まれていなかったかもしれないと感じました。

これからはお年よりの人たちやしょうがいをもっている人に、やさしい心を持ってゆずってあげたり仲よくしてあげることこそこれからの人生でたくさん使いたいのです。

今日は、教えしてくださりありがとうございました。

ました。

甲府市立池田小学校六年生男子

人権教室を通して

ぼくは、今まで人権という言葉は知っていましたが、それってなにかと聞かると分かりませんでした。人権教室で、分かったこと、知ったことはたくさんありました、ので大切なことを書きます。

まず、人権です。人権とは、命、幸せ、を守る権利、人権教室で、感じたことは自分のことだけでなく、他のたくさんの人に

目を向けることが大事、大切と感じました。

これから先の生き方について考えたことは、命を大切にし、だからにほこめるような仕事をしたいと考えたこと、たくさんの人に目を向けて、行動をすることです。

人権室を開いてくれて、ありがとうございました。一か月に一度は、鏡におかっています。ありがとうございます。

ありがとうございました。